

「第113回笠間の菊まつり」開催

期間 10月17日(土)～11月23日(月・祝)

場所 笠間稻荷神社 他

笠間の菊まつりを上記の日程の通り開催します。
コロナ禍の影響に伴い、毎年、笠間稻荷神社で開催している菊人形展などは中止し、規模を縮小して、菊花装飾をメインに開催します。
観覧される際には、新型コロナウイルス感染症予防を行ってお越しく下さい。



【概要】

菊まつりの歴史はさかのぼること明治41年(1908年)、先々代宮司が日露戦争によって荒廃した人々の心を和ませるため、神社に農園部を設けて菊花を展示したのが始まりで、第100回を機に市民が参加して作り上げる一大催事へと発展しました。笠間稻荷神社をメイン会場に、早咲き中咲き遅咲きの菊花約10,000鉢が市内全体に咲き誇ります。

本年は、コロナ禍により大規模な催事イベントを控え、規模を縮小し、菊花の装飾を中心に菊まつりを開催します。笠間稻荷神社拝殿や笠間稻荷門前通り、かさま歴史交流館井筒屋周辺を重点的に装飾します。地元小中学校・支援学校の児童生徒たちが丹精込めて育てた菊の展示や茨城大学生による菊展示装飾デザインも見どころのひとつです。

※中止神事・催事: 神事流鏝馬、奉納笠間示現流居合抜刀術、菊人形展、假屋崎省吾の世界展、NHK大河ドラマ巡回展

※笠間稻荷神社の神事・催事は、笠間稻荷神社へお問合せください。(電話0296-73-0001)

【交通】

[自動車] 北関東自動車道友部ICより国道355号経由 約15分

※周辺駐車場 約600台(周辺市営無料駐車場有)

[公共交通機関] JR水戸線笠間駅下車 徒歩で約20分

またはJR常磐線友部駅北口を下車し、「かさま観光周遊バス」を利用。

「稲荷神社」にて下車。乗車時間 約17分

この件に関するお問い合わせ

笠間の菊まつり連絡協議会(事務局:笠間市役所観光課 担当:藤咲)

電話番号:0296-77-1101(内線516) ファックス番号:0296-77-1146 e-mail:kanko@city.kasama.lg.jp

菊まつり

113
笠間の
の

空間の菊まつりの歴史は、日清日露戦争後、戦争で荒廃した状態から人心を和ませるために、明治41年に開催されたのがはじまりです。開催から100年以上の歴史をもち、現在では日本最古の菊まつりとして、立菊、懸崖菊、千輪咲き、古典菊、盆栽菊など、多種多様で色鮮やかな菊の花をお楽しみ頂けます。



大菊花展

境内には、笠間稲荷神社奥園部が栽培した菊をはじめ、県内外の菊愛好家等が丹精を込めて育てた菊5,000鉢が咲き誇ります。これは県内で行われる菊まつりでは最大の規模です。



- 菊見観音ゾーン
- 菊芸ビュースポット
- ◆ 観音



笠間稲荷神社では菊まつり開催に併せて色鮮やかな菊花と稲荷大神様の神受であるおきつね様を拝した御朱印帳とお受けできます。

期間：10月1日(水)～11月30日(月)
時間：8:00～16:00(期間中無休)

菊花御朱印帳
初穂料：2,000円



菊花御朱印
初穂料：1,000円



会場案内

3 重要文化財 笠間稲荷神社御本殿

笠間稲荷神社の御本殿は、新築直前の江戸末期の建築で、昭和63年に国の重要文化財に指定されました。祭壇の彫刻は、後藤錦之助、杉野守善八、松崎万五郎の作で、「三鐘八光殿の彫」(演舞子)、「豊原由木の彫」等は実に精巧を極めています。



4 図画コンクール

10月17日(土)～11月23日(月・祝)
9:00～16:00(入場は15:30まで) 入場無料
開催場所：笠間稲荷神社奥園部

「私の好きな笠間」をテーマに、市内の幼稚園、小中学校の児童生徒から、一冊にまで広く作品を募り、応募された作品が展示されます。



6 笠間稲荷美術館

特別展 かさましこ日本遺産認定記念「笠間焼き物類」
10月17日(土)～11月29日(日)
9:00～16:30(入場は16:00まで)

笠間中野井(笠間稲荷)3日焼成入札焼成の古伊賀焼
入場料：一般500円/高校生300円/小学生200円
※20歳以上から団体料金500円割引

【いばらき
アマビエシステム】
登録販売



祭事案内

※新型コロナウイルス感染症により中止または変更となる場合があります。(詳細は笠間稲荷神社によりご確認ください)

6 神事 流鏝馬

11月3日(火・祝) 10:00～、14:00～
開催場所：笠間小学校前特設馬場

神事 流鏝馬は、稲荷の大神様に対する深い畏怖の意図を古くからととも、日本の伝統文化で保存する二大流派の一つである小笠原流河内流流鏝馬流鏝馬の古儀古風を保存するために行われています。



7 奉納 笠間示現流居合抜刀術

11月7日(土) 10:00～
開催場所：笠間稲荷神社境内

笠間古武連振興会による笠間示現流居合抜刀術が奉納されます。古武連各流派による普段見られない真剣による見事な太刀振きをご覧ください。



7 大和古流奉納式

11月8日(日) 9:30～
開催場所：笠間稲荷神社境内

剣術をはじめ、弓術、乳法、和歌、書道、茶道、茶室の諸芸を代々継承する大和古流二十一世当主友常義仁氏が 大和古流の美藝を奉納されます。



日本三大稲荷 笠間稲荷神社 Tel.0296-73-0001
http://www.kasama.or.jp



※本冊を配布するにあたり、関係各機関の皆様にご協力いただきましたこと、心より感謝申し上げます。

笠間稲荷門前通り、ぐるり。

どこか懐かしい雰囲気のある商店街は、軒先が趣のあるお店ばかり。名物にありつきながら、お土産選びが楽しめるスポットです。

- 飲食 … 飲食店
- 土産 … お土産
- その他 … その他
- || … トイレ 貸出店舗
閉店時間までに一歩おかけください。

菊花ビュースポット



A 常夜灯

茨城大学工学部都市システム工学科の学生が考案した常夜灯が展示されています。大町ポケットパークに「青い葉ー」、常夜灯に「菊と菊」として、菊の育りとこれまでの言葉の重なる歴史を感じられるような夜を演出します。



C 稲荷ポケットパーク

キッズのオブジェとともに、言葉の遊びと稲荷餅によるインスタスポットになります。夜はイルミネーションを楽しむことができます。



B 大町ポケットパーク



D かさま歴史交流館 井筒屋

明治中期建築で木造3階建ての歴史ある建物「日井高徳本館」を、建築当時の雰囲気を残しつつリノベーション。当時の歴史や観光振興の発信、市民や観光客の交流拠点として平成30年4月1日にオープン。稲荷石で敷き詰められた広場には、市民の集客場として丹精を込めて建てられた「おひげ」が目を惹きます。工夫を凝らした景観が楽しめます。

至笠間駅方面
至R50号
至R355号
至R50号

常夜灯
稲荷ポケットパーク
大町ポケットパーク
かさま歴史交流館 井筒屋

稲荷ポケットパーク (観光案内マップあり)

門前駐車場
トイレ
笠間稲荷神社

11 BeLLY BUTTON 洋食 ☎086-1083-2480

12 湊屋売店 土産 ☎0296-72-8354

13 中華そばのあい川 ラーメン・中華 ☎0296-72-5575

14 松尾屋 和食

15 近江屋鮮魚店 魚類・惣菜 ☎0296-72-0369

16 タナカヤ呉服店 洋装・呉服 ☎0296-72-1248

17 松島製菓 和菓子 ☎0296-72-0101

18 青木屋寝装店 洋装 土産 ☎0296-72-0073

19 季節料理 前さき 日本料理 ☎0296-71-8702

20 松屋荒物店 和食 ☎0296-72-0470

21 きむらや 和食 ☎0296-72-0268

22 菓子工房 福 和菓子・洋菓子 ☎0296-71-6005

23 西洋割烹 かるにえ フレンチ ☎0296-70-1118

24 Hige Boss 和食 ☎070-4627-6861

25 @いしん 和食 ☎0296-72-0372

26 寿司のニッ木 和食 ☎0296-72-0037

27 田丸屋 和食 ☎0296-72-0697

28 吉田屋製菓 和食 ☎0296-72-3175

29 キラクヤ 土産 ☎0296-72-0138

30 笹目宗兵衛商店 和食 ☎0296-72-0021

31 みやこ食品 和食 惣菜 ☎0296-72-4047

32 かさまカフェ 和食 ☎0296-72-0157

33 岡井商店 和食 惣菜 ☎0296-72-6260

34 庭カフェ KULA 和食 ☎070-4374-0767

35 デパートきくち 和食 惣菜 ☎0296-72-1167

36 リフレッシュサロン 癒し 和食 ☎070-3620-0654

37 ほんまや 土産 ☎0296-72-1335

38 門前酒場マルトミ 和食 ☎0296-72-3755

39 明治屋 和食 ☎0296-72-0214

40 たちばな 和食 ☎0296-72-3729

41 福嶋屋製菓 土産 ☎0296-72-0363

42 ときわ 和食 ☎0296-72-0302

43 仲見世 明治屋 和食 ☎0296-72-0214

44 仲見世 つな川 土産 ☎0296-72-0255

45 仲見世 玉起屋 土産 ☎0296-72-0374

46 仲見世 丸井 和食 ☎0296-72-0356

47 稲荷物産店 土産 ☎0296-72-1085

48 吉川化粧品店 化粧品 ☎0296-72-0023

49 柏屋 和食 ☎0296-72-0139

50 笠間黄門茶屋 和食 ☎0296-72-0009

51 つの国や 和食 ☎0296-72-0061

52 そば処 つたや そば ☎0296-72-0050

笠間市マップ

★ かさま門前菊あかりライトアップ
 11月1日(日)~14日(土) 18:00~22:00
 開催場所: 笠間稲荷神社境内
 かさま菊園委員会
 (笠間稲荷神社通り稲荷社、大町公園通りの西側)
 TEL.0296-72-0739(代表: 畑田)

行 笠間稲荷神社周辺拡大地図

笠間稲荷神社周辺拡大地図
11月3日(火・祝) 期間限定
 笠間稲荷神社境内 10:00~12:00
 笠間稲荷神社境内 14:00~16:00
 大町公園 9:30~16:00

▼ やきもの通り周辺拡大地図

主要

- 観光施設
- 観光案内所
- 公衆トイレ
- 公衆トイレ(障害者用)
- 休憩所
- 湯通バス停
- ガソリンスタンド

宿泊施設一覧

いなみ旅館	TEL.0296-72-0185
湯宿旅館	TEL.0296-72-0145
新笠間 城山	TEL.0296-72-0061
小松園	TEL.0296-72-0608
ホテルイオアルフェラップ	TEL.0296-72-7311
料亭旅館 善山荘	TEL.0296-72-0201
ETOWA KASAMA	TEL.0299-56-7075

笠間でアートを楽しもう

市内の美術館では魅力ある展覧会を開催しています。休日は各美術館へお問い合わせください。

笠間日動美術館

問合せ先: TEL.0296-72-2160

企画展 梅原龍三郎と藤田剛治
 FRANCE⇄JAPON UMEHARA et FOUJITA
 10月3日(土)~12月13日(日)
 9:30~17:00(入場は16:30まで)

青森生まれの天才とフランスで知られる無名画家藤田剛治と、雄大な筆致(乳白色の塗料)を特徴とする藤田剛治。一見正対の性質を持つこの二人、実はいくつもの共通点が見られています。本展では、梅原と藤田の作品及び、彼らが結成した画家や彫刻家を及ぼした画家たちの作品を展示。フランスに渡った二人の画家の軌跡をご覧いただけます。

入場料: 大人1,000円/小学生以上500円/小学生200円/中学生以下無料 *20歳以上は200円特別料金

香風里荘

問合せ先: TEL.0296-72-0958

北条路善山入の転居。香川(江)の作品や自作の茶室、茶室の造りなどを展示。
 入場料: 大人600円/小学生以上300円/小学生200円/中学生以下無料 *20歳以上は300円特別料金

笠間稲荷美術館

問合せ先: TEL.0296-73-0001

特別展 かさましこ日本遺産認定記念「笠間焼き物展」
 10月17日(土)~11月29日(日)
 9:00~16:30(入場は16:00まで)

入場料: 一般500円/小学生以上300円/小学生200円 *中学生以下は200円特別料金

茨城県陶芸美術館

11/13 展覧の日曜日 問合せ先: TEL.0296-70-0011

企画展 人間国宝 松井康成と東清展
 10月31日(土)~翌年3月21日(日)
 9:30~17:00(入場は16:30まで)

当館は、東京国立文化財研究所(土曜休館)の松井康成(1927-2003)と「数珠庵」(保存者の東清(1936-)の作品を多数収蔵しています。本展では、二人の作風の表裏の深まりやひらきがりにみえながら、それぞれが到達した美の別について振り返ります。二人の人間国宝の技法や制作時期のほか、様々な観点から解説し、彼らの造形の魅力の魅力を紹介します。

観覧料: 一般500円(小学生以上300円/小学生200円/中学生以下200円) *11/13は200円特別料金

テーマ展 笠間と益子の漆器展

10月14日(水)~翌年1月17日(日)
 9:30~17:00(入場は16:30まで)

漆、漆器、漆塗りなど、数多くの漆器からなる展覧会は、やきものの中でも特に複雑な構造を持ち、日用品でありながら芸術的なものであるものになっています。漆器のつくり手は、漆器の中心に多くの作品が作られています。漆器のつくり手は、漆器の中心に多くの作品が作られています。漆器のつくり手は、漆器の中心に多くの作品が作られています。

観覧料: 一般300円(小学生以上160円/小学生100円/中学生以下160円) *11/13は200円特別料金

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止の社会情勢を鑑みて、予告なく臨時休館やイベントが中止になる場合がございます。開催状況を確認される場合には、各施設へお問い合わせください。